



朝会での話を簡潔にまとめて紹介します。

## 6月18日 「水泳の授業」

ちょうど1か月前の朝会で、「学校の中に『観善』と書かれたものが3か所あります。どこにあるか探してみてください。」とお話しました。3か所とも見つけることができましたか？（1・2年生が5～6人程度挙手する。）

（プレゼンの写真を見ながら、場所を確認する。①2年教室東側の石碑 ②職員玄関の額 ③校長室の額）

校長室のはなかなか見たことはないでしょうね。1・2年生の中には、学校探検で見つけた人がいるでしょう。また、校長室に、いつでも見に来てくださいね。

さて、先週にプール開きをして、水泳の授業が始まりました。

まずは、4・5・6年生の皆さんにお礼を言います。

4・5・6年生の皆さんが、1年間使っていなかったプールを気持ちよく使えるようにと、プール掃除をしてくださいました。おかげで、水泳の授業を始めることができました。4・5・6年生の皆さん、ありがとうございました。1・2・3年生の皆さんも一緒にお礼を言いましょうか。ありがとうございました。（1～3年生みんなでお礼を言う。）

また、眉山大学の方々もたくさんお手伝いに来ていただきました。また、お会いしたら、お礼を言ってくださいね。

さて、校長先生から2つ、お願いがあります。

1つ目。この水泳の学習を通して、自分の持っている力をしっかり伸ばしてください。まずは、水を怖がらず、水に慣れること。水かけをしたり、顔をつけたり、ワニさん歩きができるようにしましょう。

次は、「浮く」です。プールの底から、足を離して、体を水に浮かしてください。クラゲ浮きやダルマ浮きが長くできるようになりましょう。

次に、仰向けになって、ビート板を持って、体を浮かせてみましょう。力を抜いて、ラッコ浮きができるようになりましょう。最後に、ビート板を使わずに、力を抜いて、体を浮かせられるようにできるといいですね。

中・高学年の人は、うまく泳げるコツをたくさん見つけてください。息継ぎをするコツ、長い距離を泳ぐコツ、速く泳げるコツなどいっぱい、コツを見つけてください。先生に教えてもらったり、友だちと教え合ったりして、コツを増やし、自分のめあてをもって取り組み、自分が今、持っている力を伸ばしていきましょう。「せいいっぱい」につながると思います。

2つ目。「いのちを守る」ことです。

水泳の学習は、水泳のきまりを守っていないと、自分がケガをしたり、友だちにケガをさせてしまったりします。場合によっては、「いのち」に関わる場合もあります。

準備運動をしっかりすること。

プールサイドは走らない。

プールの中に飛び込まない。

ふざけることはしない。

今言ったのは、絶対守らなくてはいけない水泳学習のきまりです。「きまりを守る」ということは、「命を守る」と同じだと校長先生は思っています。

他の水泳のきまりについては、担任の先生のお話をよく聞いて守ってください。

水泳の授業について、自分の力をしっかり伸ばすこと、きまりを守り命を守ることをお話しました。